

ともに生きる

No.72

2014年
秋号

長寿のお祝い

一年の中で最大の行事「敬老会」。職員の趣向を凝らした演芸と、心を込めた手作りの料理で、ご長寿をお祝いしました。



特集 寿老園のご長寿紹介

- ◆ デイサービスセンターだより ◆
- ◆ 福祉介護の知恵袋「調理室から」 ◆
- ◆ 寿老園トピックス「春夏秋冬」 ◆

◆ お知らせ ◆

ご長寿 あめでとうございます

武村 浩司 園長 筆

秋の敬老の日に寄せて、寿老園のご長寿、99歳(白寿)、100歳以上(仙寿)の皆様をご紹介させていただきます。

[平成26年9月20日現在]



ふじい
藤井 スミヨ 様 103歳

【明治44年7月7日生まれ】

藤井様は、掃除や洗濯などの身の回りのことは、ほとんど自分で行われます。手伝いを申し出ても、大丈夫、とお断りになることもあります。そんな、しっかりとしたお気持ちには、ただただ感服するばかりです。これからもますますお元気で、長生きされることを私たちも願っています。



はたけやま こすえ
畠山 枝 様 103歳

【明治44年6月17日生まれ】

寿老園で最年長の畠山様。100歳を超えた今でも、居室から食堂まで、車椅子で自走されるほどお元気です。お食事も好き嫌いなく、ご自身で召し上がられます。「別に何もしたくないよ。」と笑顔でご長寿の秘訣を教えて下さいました。これからも長寿日本一を目指してお元気に過ごして頂きたいです。



にしばやし しづえ
西林 静枝 様 102歳

【明治44年11月20日生まれ】

11月に103歳を迎える西林様。ご長寿の秘訣を伺うと「何も考えずにのんびり過ごすことかね。」と言われました。そんな西林様ですが、努力と忍耐の方で、仮名書道の師範を取得されたことが一番うれしかったとのこと。これからもお元気で穏やかに過ごして頂きたいと思います。



すずき
鈴木 アヤコ 様 101歳

【大正2年9月10日生まれ】

いつも元気なあいさつをしてくれる鈴木様。チャーミングな性格は今もお変わりなく、写真を撮らせていただく際には、よく茶目っ気たっぷりのポーズで、私たちを楽しませてくださいます。その素敵な笑顔を、これからもたくさん見せていただければと願っています。



やながわ
柳川 ハナエ 様 99歳

【大正4年6月18日生まれ】

笑顔が素敵な柳川様は、お話を大好きで、昔の事などをよく聞かせてくださいます。オシャレに関心があり、着る服を自分で選び「今日の服は変じゃないか?」と気にされる程です。「105歳まで生きようと思うよー」と話されます。長生きの秘訣は「好きなものをいっぱい食べること」との事でした。



しもむら しょうすけ
下村 正助 様 99歳

【大正4年4月2日生まれ】

いつも笑顔がステキな下村様は昔話をたくさんしてご利用者を楽しませて下さいます。また歌がお好きで、よく歌を歌われます。長寿の秘訣は「明るく楽しくクヨクヨしない」と言われました。私達も下村様のように笑顔を忘れず、前向きな気持ちを見習いたいと思います。



くぼ
久保 トヨコ 様 99歳

【大正4年3月15日生まれ】

いつも穏やかな久保様。もうすぐ100歳になられますがこちらの声掛けにいつも応えてくださります。若い頃は自立心が強く、迷惑をかけたくないという思いがある方でした。今でも自立心のお強い方だと思います。食事をしっかり召し上がられており、久保様の元気の秘訣だと感じています。

編み物サークル

山根町デイサービスセンター



編み物サークルは、毎週水曜日に3~4人のご利用者が参加します。皆で毛糸、小物、布を持ち寄り、お若い頃の経験を活かして、膝掛け、足拭きマット、なべ敷などの作品に日々取り組んでおられます。

今後、その作品を皆様に見ていただけるように作品展を開きたいと思っております。

そうめん流し(9月2日)

金屋町デイサービスセンター



「ちょっと！こっちの方、ソーメンが流れて来んよ！」「私！まだ食べてないよ！」とても楽しそうめん流しでした。日頃お元気のないご利用者も、杖なしで立って食べられ、皆様最高の笑顔でした。

山根町／金屋町 両デイサービスセンターでは、見学会／無料体験利用を行っています。(昼食・送迎付)。

皆様もご参加してみませんか？

お申込み

山根デイ◆TEL 082-263-3841 (担当:大津)
金屋デイ◆TEL 082-568-2200 (担当:岩本)

福祉介護の 知恵袋



でぼう入りだよ

材料		4名分
★	ホタテの缶詰	1缶
★	豚ミンチ	200g
★	玉ねぎ(みじん切)	1個
★	ごぼう(下ゆで)	1/5本
★	青しそ(千切り)	5枚
★	塩コショウ	少々
★	卵	1個
★	片栗粉	大さじ1
●	醤油	大さじ2
●	みりん	大さじ1
●	砂糖	大さじ1
●	片栗粉	大さじ1
●	水	大さじ1

夏の疲れが出やすい今日この頃、調理室から高齢者にも食べやすく、栄養満点の寿老園創作人気メニューの

密 レシピを大公開します。

①ハンバーグの要領で

①ハラハラの感覚で、
▲玄武宮に参れりてからこそねえ

ごぼう入り 海鮮ハンバーグ



寿老園の調理室から 川北 侑子

寿老園の食事は、高齢の方にも食べやすい味、硬さ、また季節を感じられるメニューとなっています。高齢になると、普通のかたさの食べ物が噛みにくい、飲み込みにくいといった症状が出やすいのです。

寿老園では、少しでも食べやすくなるように、凍結含浸法とうけつかいしんぽうという方法も用いています。凍結含浸法は、れんこんやごぼう、たけのこなどはスプーンでくえる硬さで、形を残したまま食べることができます。従来のミキサー食やキザミ食では感じられない型がそのままであり、食欲や楽しみを感じていただけます。

福祉介護の知恵袋では皆様からのご質問をお待ちしております。honbu@jurouen.or.jp まで

寿老園 春夏秋冬

生の落語を披露
関西大学 文化会「落語大学」の皆様が来園



夏真只中の 8月7日、関西大学の落語サークルの皆様が来園。古典落語を二題、演じていただきました。生で落語を聞くのは初めての方が大半で、とても貴重な機会となりました。

学生の皆さんには、夏休みを利用して5泊6日で岡山、広島をまわり、落語を広める旅をしているとのこと。広島の感想を聞くと「広島の皆様は温かいです。」と話されていました。来年の夏もぜひ寿老園にお越しください。お待ちしています！

お知らせ

あけぼの寿老園

平成27年6月オープン予定

介護士
募集中

問い合わせ

開設準備室：082-263-3841 akebono@jurouen.or.jp



寿老園の情報が
満載。ぜひチェック
してみてください。



寿老園のホームページが新しくなりました!

<http://www.jurouen.or.jp>

南区家族介護教室 11月16日(日)10時開始

『腸を元気に!』試食あり
『元気で過ごそう~私の老後』健康体操

講師：ネスレ日本株式会社 瀧 優子氏
寿老園老人ホーム 岩本健康体操指導士
場所：寿老園 金屋町デイサービスセンター
申込：082-568-2200 (担当：岩本)

芋 煮 会 11月下旬 寿老園にて

(さづまいもたっぷりの具だくさん芋煮を
いただきます。)

餅つき大会 12月下旬 寿老園にて

(つきたでのお餅を雑煮でいただきます。)

詳細はお電話、またはホームページを
ご覧ください。



□ 寿老園老人ホーム

〒732-0048 広島市東区山根町 38-23 TEL (082) 263-3841 FAX (082) 263-3849

□ 金屋町デイサービスセンター

〒732-0825 広島市南区金屋町 4-17 TEL (082) 568-2200 FAX (082) 568-2066

□ 広島市二葉地域包括支援センター

〒732-0053 広島市東区若草町10-14 はらだビル2F TEL (082) 263-3864 FAX (082) 263-3870

広報誌「ともに生きる」のご意見ご感想をお聞かせください。

福祉介護の知恵袋への質問もお待ちしています。

下記ホームページ、またはメールアドレスへ。

寿老園のホームページアドレス <http://www.jurouen.or.jp>

寿老園のメールアドレス honbu@jurouen.or.jp